

## 第3回文化会館指定管理者選考委員会 議事概要

日 時：令和3年10月28日（木）

10：00～11：10

場 所：横須賀市役所正庁

出席者：佐藤委員長、高木委員、石川委員、竹田委員、芳賀委員

欠席者：なし

事務局：文化振興課 坂本主査、沼尻

傍聴者：13名

- 
- ・ 定足数については、委員5名全員が出席し定足数を満たしていることを確認した。
  - ・ 事前に、事業者のノウハウや個人情報等を含む部分について、非公開で選考評価の意見交換を行ったことを報告した。

### 1 選考評価に関する意見交換について

- ・ 13項目の評価基準それぞれについて、各委員から発言があった。

「(1) 法令遵守」について

(委 員)

【よこすか文化パートナーズ（以下、よこすか文化）】

関連法令、条例及び文化施設特有の項目について要点が押さえられており、安定した公正な運営管理の土台が固められていると認められる。

法令違反の防止や個人情報保護等に加えて、文化芸術や指定管理者制度まで、スタッフに浸透させようとしている姿勢が感じられる。

【カルチャーコミュニティーよこすか（以下、カルチャーコミュ）】

関連法令、条例及び文化施設特有の項目について要点が押さえられており、安定した公正な運営管理の土台が固められていると認められる。

特に個人情報の取り扱いについては、詳細な対応方針や研修への取り組みが記載されており、意識の高さが認められる。

## 「(2) 施設管理」について

(委 員)

### 【よこすか文化】

長年の管理経験に基づく安全安心な施設管理の提案、施設の状態を熟知したうえでの施設更新計画等の提案は説得力が高い。

省エネルギー、省資源の推進など環境への配慮が提案されている。

### 【カルチャーコミュ】

施設管理に関する専門事業者が構成企業となっており、専門的な運営能力に加え、非常時のバックアップ体制についても期待できる。

SDGs の目標達成のための具体的な取り組みが示されており、環境への配慮が期待できる。

## 「(3) 利用者への配慮」について

(委 員)

### 【よこすか文化】

これまでの実績を踏まえ、利用者ニーズを先取りしたサービスを提案するなど、利用者に寄り添う姿勢が見受けられる。

利用者アンケートの実施・検証・フィードバックなど、利用者の声が届きやすい環境づくりがされている。

### 【カルチャーコミュ】

これまでの体育館管理の実績から、利用者サイドに立った取り組みがなされている。

クレーム対応、利用者ニーズへの対応においても、コミュニケーションを重視している点が評価できる。

#### 「(4) リスクへの対応」について

(委 員)

##### 【よこすか文化】

危機管理マニュアルを整備するほか、休館日も30分以内に参集する体制を構築するなどリスクへの対応がなされている。

東日本大震災当時の臨機応変な対応は実績として評価でき、その経験がリスク対応における施策に活かされている。

##### 【カルチャーコミュ】

災害時における基本対応フローの構築など、他施設での管理実績もあることから、リスク対応については適正な対応が見込まれる。

災害対応自動販売機の設置や、感染症対策など不測の事態への対応策が講じられている。

#### 「(5) 障害者及び男女共同参画への配慮」について

(委 員)

##### 【よこすか文化】

ワークライフバランスに対する理解が見られ、働きやすい職場をつくることでサービス向上を実現させようとする姿勢が評価できる。

障がい者施設との連携や、女性の雇用促進などに積極的に取り組まれていることについて、今後も継続運営に期待できる。

##### 【カルチャーコミュ】

障がい者雇用率の達成に加え、ノーマライゼーションの理念から現場対応まで体系的に整理された提案となっている。

## 「(6) 地域貢献」について

(委 員)

### 【よこすか文化】

地元企業ならではのネットワークを活かし、市内業者への高い発注率の維持など、地域経済の活性化にも配慮した管理運営に期待ができる。

地元商店街との連携や、市民サポーターなど運営面での地域貢献も期待できる。

### 【カルチャーコミュ】

ビーチクリーンや次亜塩素酸水配布等の実績から、時代やニーズにあった貢献が期待できる。

代表企業のネットワークの広さを活かして多岐にわたる地域貢献に期待できる計画であった。

## 「(7) 人員体制」について

(委 員)

### 【よこすか文化】

実績を踏まえた人員体制が組まれているが、新たな取り組みに向けたポストを設置するなど、積極的な取り組みが評価できる。

舞台運営の専門企業が共同事業体に参画しており、守衛も専任としていることから安心感がある。

### 【カルチャーコミュ】

研修や資格取得制度など人材育成のシステムが構築されている点が評価できる。

マルチスタッフ制により、専任の守衛を配置しないことなど現状との比較で少し不安な要素が存在している。

## 「(8) 安定した公正な運営管理」について

(委員)

【よこすか文化】

市の基本政策等に合致した管理運営方針が的確に設定されている。

全体的に自己完結できる現実的な提案になっており、安定感が高いと評価できる。

【カルチャーコミュ】

いずれの構成企業も安定的な運営実績を有し、運営が堅実に行われることが期待できる。

「(9) サービスの向上」について

(委員)

【よこすか文化】

オンライン化、電子決済など、利用者のニーズに応じた取り組みが提案されている。

情報発信については、さらなる努力に期待したい。

【カルチャーコミュ】

はまゆう会館の駐車場確保や、デジタルでの情報発信の強化に期待できる。

予約システムの構築導入やキャッシュレス決済など、時代に即した提案が評価できる。

「(10) 利用料金収入」について

(委員)

【よこすか文化】

直近割の拡大や駐車場の活用などの工夫が感じられた。

収益増加に向けた具体的な方策について明確な説明があれば説得力が増したと思われる。

**【カルチャーコミュ】**

これまでにない利用料金収入増の取り組みが提案されている。  
新たなアプローチに創意工夫が感じられ施設利用率の向上にも期待できる。

「(11) 舞台運営能力」について

(委 員)

**【よこすか文化】**

文化会館、はまゆう会館それぞれの舞台機構の特性、利用者ニーズを熟知したうえでの提案は安心感と安定感があり評価できる。

**【カルチャーコミュ】**

舞台運営に大手事業者をパートナーとして迎える予定であり、安心感がある。

利用者のニーズに合致するよう、きめ細やかで臨機応変な運営を期待したい。

「(12) 文化事業・自主事業の企画能力」について

(委 員)

**【よこすか文化】**

施設の歴史をイメージさせる舞台企画のほかに、新たに e-sports というジャンルに着目するなど新たな分野の提案が今後の期待につながる。

**【カルチャーコミュ】**

地元の音楽家との連携など代表企業が持つ幅広いネットワークを活かした文化事業の企画は新しい利用者層の開拓に期待できる。

市の教育委員会などと連携した生涯学習、文化活動のイベン

トが提案されており、市と一体となった文化振興事業の展開が期待できる。

#### 「(13) 指定管理料」について

(委 員)

##### 【よこすか文化】

直営修繕と予防保全等により経費を削減し、剰余分を備品購入に充当するなど、指定管理料の削減を図りながらもサービス向上に取り組んでいる。

##### 【カルチャーコミュ】

スケールメリットを活かしたコスト削減や直営修繕と予防保全によるコスト削減が提案されており、評価できる。

## 2 選考結果について

- ・ 選考結果は、5人の委員の総合計 1,100 点満点中、「よこすか文化パートナーズ」は 815 点（得点率 74%）、「カルチャーコミュニティーよこすか」は 767.5 点（得点率 70%）となった。
- ・ 2団体とも、最低基準点である過半数以上の得点となった。
- ・ 評価点が最も高い、「よこすか文化パートナーズ」が、横須賀市文化会館及びはまゆう会館の指定管理者としてふさわしい団体であると決定した。

以上の意見を踏まえ、文化会館指定管理者選考委員会の総評を作成することを確認した。

また、令和3年12月定例議会に指定議案を上程する旨を事務局が説明した。

以上